

水戸啓明高等学校「team.KEIMEI」知事表敬訪問について
(Farmcraft® 2023 世界第3位受賞報告)

この度、北米教育eスポーツ連盟(NASEF：ナセフ)と米国国務省が中心となって開催された「NASEF Farmcraft® 2023」のシニア部門(13~18歳が対象の部門)において、世界第3位を受賞した水戸啓明高等学校の「team.KEIMEI」の生徒たちが、知事を表敬訪問し、受賞の報告と、受賞した作品の説明を行いました。

1 出席者(敬称略)

水戸啓明高等学校「team.KEIMEI」生徒4名(2年)

中谷 陽人(なかに はると)、松本 龍亮(まつもと りょうすけ)

谷 義景(たに よしかげ)、野口 大翔(のぐち だいと)

水戸啓明高等学校 副校長 石川 哲士(いしかわ さとし)

同校 教 頭 西川 雅 (にしかわ まさし)

同校 教 頭 生田目 智文(なまため ともふみ)

同校 教 諭 高田 健市 (たかだ けんいち)(情報科)

水戸市議会議員 小泉 康二 (こいずみ こうじ)(同校同窓会長)

2 主な発言内容

(大井川知事)

- 世界第3位の入賞、おめでとうございます。
- ゲームが得意な生徒かと思ったら、データ活用が得意な生徒と聞いて驚いた。
- 国際大会に参加し、英語のプレゼンを行ったということは、とても素晴らしいこと。
- Farmcraft®というゲームを通じて、社会の仕組みが学べて良い。

(水戸啓明高等学校 生徒)

- 学校の授業で一緒になったことがきっかけで集まったメンバーで、世界第3位を取れたことは嬉しいけれど、一方で3位は悔しい。
- 農業のことは詳しく分からないが、どうやったら、スコアが伸びるのかなどかを調べてみたり、英語でプレゼンを行ったりしたことで、とてもいい勉強になった。
- 農業は、身近でありながら、身近ではなく、それについて考えるのは難しく、みんなで新しい知識を取り入れながらチームで話し合えたことは勉強になった。

3 写真

集合写真

左から、野口さん、谷さん、大井川知事、中谷さん、松本さん



水戸啓明高等学校の生徒たちが、世界第3位を受賞した作品の動画を、知事に、説明している様子

左から、中谷さん、大井川知事

